

『黒鍬さんがゆく』の著者 広瀬伸さんを囲む会

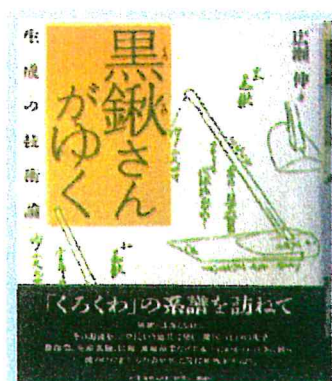
日本一の「ため池王国」兵庫県。その中でも東播磨のいなみ野台地は、ため池卓越地域です。その多くのため池は江戸時代に造られています。

では、それらのため池は、いったい誰が造ったのでしょうか。

それは『黒鍬』と呼ばれる技術者集団の存在がいたからです。

いったい『黒鍬』とは誰なのか。その源流を「クワ」という道具に発し、戦国・江戸の世で農作業、生産基盤、景観、地場産業などで水土にかかわってきた謎めいた者たちの姿を、長年にわたり追ってこられた水土文化研究家・広瀬 伸 さんを囲み、『黒鍬』の系譜を語っていただきます。

- 日 時** 2026年（令和8年）11月7日（土）10時～12時
- 会 場** 兵庫県加古川総合庁舎2階会議室（JR 加古川駅から南へ徒歩10分）
- 講 師** 広瀬 伸 氏（水土文化研究家）
- 対 象** 一般県民（どなたでも参加可）
- 定 員** 50名程度
事前申し込み不要
- 参加費** 無料
- 主 催** 明石溜池研究会
連絡先 090-9988-8070 明石市大久保町大久保町 189-7
- 共 催** 神戸学院大学地域研究センター
東播磨地域史懇話会
いなみ野ため池ミュージアム運営協議会
連絡先 079-421-9026 加古川市加古川町寺家町 97-1



広瀬伸氏の著書